

お隣の国 韓国について知る ～それぞれの国のちがいを楽しんで!

1月31日(月)ゲストティーチャーを招いて3年生がお隣の国、韓国について食べ物や遊び、言葉などさまざまな文化について学びました。



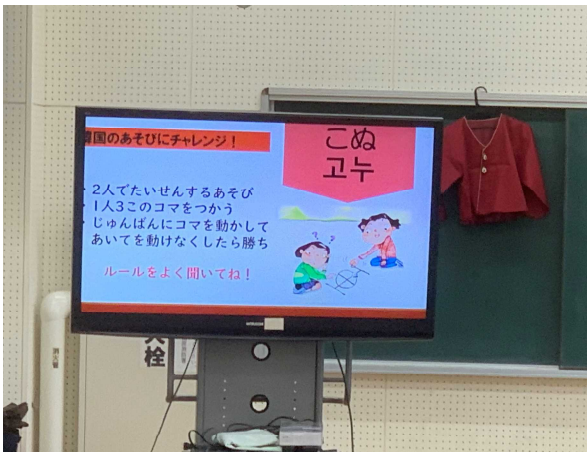
一昔前とちがって子どもたちは意外にも韓国の文化についてよく知っていました。キムチやクッパ、チヂミはもちろんのこと韓国のアニメ・キャラクターなどもよく知っていました。

現在、橿原市には約1000人の在日外国人が在住し、その中でも韓国籍の方が一番多いと聞きました。韓国の民族楽器チャンゴ・プク・ゲンガリや民族衣装チョゴリも見せていただきました。



多くの子が着ることはできな
かったけど、これらの衣装は新
沢小学校にあるから、着たい人
は是非着てくれたらいいです
よ。

「こぬ」っていう遊びも教えてもらいました。



カラフルな小物やお面、プチェという扇やうちわ、あいさつも
言葉もい〜っぱいいろんなことを教えてもらいました。子どもた
ちは、

「韓国には今まであんまり興味はなかったけど、今日いろんなこ
とを教えてもらって、ちょっと興味がわいてきました。」

「今日やったこぬを家でもやってみようと思います。」

「こんどチョゴリを着てみたいです。」

と素直な感想を言ってくれていました。

世界にはいろんな国があって、いろんな文化があります。とう
ぜん日本の文化や習慣とはちょっとちがいます。でもそのちがい

を「たのしい」とか「たいせつ」だと感じとってくれればいいなあと思っています。そのためには、まず「知る」ところからはじめることが大切です。「出会いを大切に・・・」

最後は、みんなで カムサハムニダ 。